

9 環境への取り組み

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計 区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	04 衛生費	01 公衆衛生費	05 保健環境センター費	43,230
一般	04 衛生費	02 環境衛生費	03 環境衛生指導費	552,022
一般	04 衛生費	02 環境衛生費	04 公害対策費	237,435
一般	06 農林水産業費	05 林業費	04 造林費	1,359,571

1 総合的な環境施策の推進

1 「環境首都とくしま」の実現に向けた総合的な環境施策の推進（環境首都課）

1(1) 環境首都とくしまづくりの推進

「環境首都とくしま憲章」の県民への普及・浸透を図るため、リーフレットの配布や各種メディア、イベント等を通じてPRするとともに、本県における地球温暖化対策に向けた具体的な行動指針である「とくしま地球環境ビジョン（行動計画編）」に沿って各種施策を展開した。

1(2) 環境施策の総合的推進

平成11年3月に制定した徳島県環境基本条例の基本理念に沿って、徳島県環境基本計画に基づく環境施策の総合的・計画的な推進を図った。

2 徳島県環境マネジメントシステムの推進（環境首都課）

2(1) 環境マネジメントシステムの推進

ISO14001環境マネジメントシステムの適切な運用を図ることにより、環境施策の計画的・体系的な進行管理や県率先行動計画の着実な実施に向けた取り組みを推進した。

2(2) エコオフィスとくしま・県率先行動計画（第3次）の推進

県率先行動計画に基づき、全庁で用紙類使用量や電気使用量などの節減に取り組み、県の事務・事業における環境負荷の低減に努めた。

2(3) グリーン調達への推進

グリーン購入法に基づく国等の取り組みに準拠して、徳島県グリーン調達等推進方針を改定す

るとともに、効果的なグリーン購入実績の推進に努めた。

3 環境影響評価の推進（環境管理課生活環境保全室）

3(1) 環境影響評価制度の推進

- ア 公有水面埋立事業等各種開発事業に係る環境影響評価の指導及び環境影響評価に必要な資料の提供等を行った。
- イ 徳島県環境影響評価条例関係例規集及びパンフレット並びにインターネットを活用し、徳島県環境影響評価条例の周知に努めた。
- ウ 事業計画等の策定の、より早期の段階において、適切な環境配慮を行うための手続等について、検討を進めた。
- エ 徳島県環境影響評価技術指針の改定を行うための検討を進めた。

4 環境教育・学習・実践活動の推進（環境首都課，南部総合県民局）

4(1) 環境学習等の推進

「徳島県環境学習推進方針」に基づき、地域の特性を踏まえた環境学習の全県レベルでの実践を促進するため、実践モデル事業への支援や環境学習プログラムの普及を図った。

また、環境省が進める「こどもエコクラブ」事業を推進するとともに、とくしま環境県民会議と連携し、県民や事業者などが自発的に実施する環境に関する講演会・学習会・地域活動などに、環境の専門家（環境アドバイザー）を講師・助言者として派遣した。

4(2) みなみから届ける環づくり推進事業

産学官民協働による環境保全活動組織である「みなみから届ける環づくり会議」により示された5つの協働型環境保全活動を実施するため、研究者の追加加入を行うとともに、幹事会等を開催し、それぞれ個別に役割分担を取り決め、交通渋滞社会実験、一斉水質調査、竹林拡大に関する意識調査等を実施した。また、平成20年3月には、徳島でシンポジウムを開催し、「みなみから届ける環づくり会議」の活動状況や成果を広くアピールした。

5 環境情報の整備・提供の推進（環境首都課）

5(1) 環境情報の提供・発信

各種イベント等への参加、環境白書の刊行などにより、複雑・多様化する環境問題について県民一人ひとりが考え行動する機会を提供するとともに、環境情報の提供・発信を行うため県内8箇所「環境首都とくしま情報ステーション」の設置を行った。

6 調査研究等の充実（環境首都課）

6(1) 保健環境センターによる調査研究

保健環境センターにおいて、公害防止技術・監視測定技術、環境汚染の影響の把握評価、環境

汚染メカニズムの解明などの調査研究を行った。

7 とくしま環境科学機構の運営（環境首都課）

7(1) 機構の運営

徳島県における環境分野の「知の拠点」として、産学官連携のもとに創設した「とくしま環境科学機構」において、「新エネルギーの実用化」や「循環型社会の構築」に関する調査研究や、将来を担う人材養成事業を行った。

2 地球環境の保全

1 地球温暖化対策の推進（環境首都課，林業振興課）

1(1) 地球にやさしい環境県民運動推進事業

「とくしま環境県民会議」との協働で、「徳島夏のエコスタイル」、「徳島冬のエコスタイル」を呼びかけるとともに、「阿波の狸まつり」や「2007消費者まつり」において、エコライフに関する情報などを提供した。

1(2) 広域的かつ先導的なキャンペーンの実施

家庭における省エネ機器の導入促進や「徳島エコ・カーライフ」を推進する「参加して、CO₂削減キャンペーン」を県内事業所の協賛により実施した。

1(3) 地球温暖化対策のための設備導入の推進

温室効果ガスの削減に資する取組や設備の導入など、地球温暖化対策に積極的に取り組む中小企業者に対し、その取組を加速させるため、低利融資である「徳島県地球温暖化対策資金貸付制度」を創設した。

1(4) 新エネルギー利用モデルの推進

地域や事業所等が行う、地域資源や立地条件を活用したアイデアによる、新エネルギー利用施設の設置に対して支援した。

1(5) 森林整備の推進

ア 緑化運動推進事業

森林や緑化に対する意識を高めるため、緑のキャラバン隊等緑の募金運動への協力、育樹祭の開催、緑の少年隊育成等を実施した。

2 オゾン層の保護対策の推進（環境整備課，環境整備課ゴミゼロ推進室）

2(1) フロン回収・処理の推進

「フロン回収破壊法」及び「自動車リサイクル法」に適切に対応するため，第1種フロン類回収業者，第2種フロン類回収業者，第2種特定製品引取業者の登録や登録業者への指導，県民への普及啓発等を行った。

第1種フロン類回収業者 44件

第2種フロン類回収業者 5件

第2種特定製品引取業者 29件

3 酸性降下物対策の推進（環境管理課）

3(1) 酸性降下物（酸性雨等）対策の推進

発生源の立入調査を実施し，酸性降下物の原因となる硫酸化物（SO_x），窒素酸化物（NO_x）等の排出基準遵守状況を確認するとともに，県内3地点で酸性雨の状況の監視を行った。

4 省資源・省エネルギー啓発の推進（環境首都課）

4(1) 省資源・省エネルギー意識の啓発と実践活動支援の推進

ア とくしま環境県民会議ストップ温暖化部会の運営

夏季・冬季の省エネルギー対策，省資源・省エネルギー啓発事業，省資源・省エネルギー運動の取り組みを行った。

イ 省資源・省エネルギーリーダー研修会の実施

平成19年度徳島県消費者大学校（地域消費者リーダー養成コース）の講座の1つとして，地球環境と温暖化，温暖化対策等の講座を行った。

5 幅広い取り組みの展開（環境首都課）

5(1) ストップ温暖化とくしまキャンペーンの実施

地球温暖化防止のための広報活動と各種イベントを効果的に組み合わせて実施する「ストップ温暖化とくしまキャンペーン」を「とくしま環境県民会議」と協働で実施した。主なイベントとして，「2007消費者まつり」や「阿波の狸まつり」等へ出展するとともに，「省エネサマーキャンペーン2007（阿波おどり）」に参加した。